

128	款・項・目	5・1・1	目名	労働諸費	目の決算額	95,087,981	128
	細事業名	2・2 雇用環境整備事業					
	細事業コスト	6,374,187	【うち人件費 4,883,234 うち減価償却費 150,732】				
事業の目的	対象（何を、誰を対象として）						
	市内の事業所 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 雇用が安定し、人材の確保がされています。						
評価指標	指標名		R1年度実績値	／	R1年度計画値	単位	
	企業合同説明会参加者数		453	／	400	人	
	雇用対策協議会加盟企業数		104	／	100	社	
実施内容	<p>1 大府市働きやすい企業表彰の実施（R1～） 仕事と生活の調和のための職場環境の整備に取り組む事業所の表彰及び紹介をすることにより市内の他の事業所における両立支援に係る取組を進めました。（R1:スチールテック(株)、(株)東海理機製作所、愛協産業(株)、名古屋国際観光バス(株)、(株)三恵シーアンドシー）</p> <p>2 大府市雇用対策協議会への補助</p> <p>(1) 労働力を確保するための求人対策事業</p> <p>ア 高校卒業予定者の求人に関する取組を実施しました。 (7) 高校就職担当者との懇談会 2回（県内の高校 33社28高校、沖縄県の高校 17社3高校） (4) 高校就職担当者による事業所見学会 4回（4月19日、24日、5月15日、17日） 県内の高校（3回）訪問企業・参加者 H29:9社25人 H30:15社21人 R1:17社20人 沖縄県の高校（1回）訪問企業・参加者 H29:2社9人 H30:2社4人 R1:4社8人 (7) 高校就職担当者を訪問し、学生の進路動向や求人件数等のヒアリングを実施しました。（県内23校）</p> <p>イ 新規卒卒者及び中途求職者の求人に関する取組を実施しました。 企業合同説明会 2回（近隣8市町と連携開催（ウヰンあいち）、本市単独開催（大府市役所）） 参加企業・来場者 H29:152社556人 H30:271社500人 R1:130社345人 ハローワーク刈谷主催の企業合同説明会に協力しました。（大府市役所） 参加企業・来場者 H30:33社95人 R1:37社108人</p> <p>ウ その他の取組 (7) 会員事業所の概要を掲載した2019大府市就職ガイドを700部作成し、大学や高校等へ配布しました。 (4) 県内外の学校及び職業安定機関等へ求人に関する取組のPRを実施しました。 (7) 働き方改革及び人材育成に関するテーマなどを検討し、研修会2回を実施しました。 (イ) ホームページを製作し、会員企業と求職者のマッチングを支援しました。</p> <p>(2) 労働力を定着させるための従業員定着対策事業</p> <p>ア 新就職者激励会 対象者（参加者） H29:416人（268人） H30:428人（237人） R1:398人（214人） イ 優良従業員の表彰 対象者 H29:13人 H30:17人 R1:17人（新就職者激励会にて表彰） ウ ボウリング大会 参加者 H29:未実施 H30:74人 R1:84人</p>						
	事業の評価	妥当性評価	就労環境を充実したものにするため、市が実施すべき事業です。				
有効性評価		大府市雇用対策協議会のホームページを製作し、協議会の活動について紹介するとともに、会員企業のホームページと連携させることで、会員企業における求人活動と求職者のマッチングを図りました。					
効率性評価		県内の高校就職担当者企業との意見交換会及び事業所見学会を開催しました。就職担当者がより多くの企業と接点を持てるように、効率的なスケジュールや内容の実施に努めました。					
事業費	左の財源内訳						
	1,027,767	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	1,027,767		

主要事業No 129

主要事業No 129

129	款・項・目	5・1・1	目名	労働諸費	目の決算額	129																																												
	細事業名	2・4 雇用促進事業																																																
	細事業コスト	9,785,413	【うち人件費 3,883,063 うち減価償却費 125,093】																																															
事業の目的	対象（何を、誰を対象として） 職を求める市民 目指す成果（対象をどのようにしたいのか） 就労機会の場が確保されています。																																																	
評価指標	指標名	R1年度実績値	／	R1年度計画値	単位																																													
	就職者数	281	／	400	人																																													
			／																																															
			／																																															
実施内容	1 大府市就業支援センター（ワークプラザおおぶ） (1) 大府市就業支援センター <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝祭日を除く。)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規求職者</td> <td>931人</td> <td>570人</td> <td>581人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就職者数※</td> <td>455人</td> <td>261人</td> <td>281人</td> <td>※ワークプラザおおぶを通して就職した人数</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>6,682人</td> <td>6,159人</td> <td>6,513人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 大府市就業支援センター事業運営協議会 ワークプラザおおぶで職業相談・紹介などと市の生活支援サービスを一体的に実施できるように、愛知労働局、ハローワーク刈谷、企業や労働者の代表、市で構成された大府市就業支援センター事業運営協議会にて近況求人動向や次年度事業について協議を行いました。H29:2回 H30:2回 R1:2回 2 就職支援セミナー ハローワーク刈谷及びマザーズハローワークと連携した就職支援セミナーや女性の再就職支援セミナー（マザーズセミナー）を開催しました。 なお、短期間で就職活動に係る一連の講座を受講できるように開催日を設定しました。 また、一部の講座は就職フェアと同時開催しました。（5月14日、10月8日） 全セミナーに託児を用意し、子育て世代の再就職の支援に取り組みました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施回数・参加者数</th> <th colspan="2">H29</th> <th colspan="2">H30</th> <th colspan="2">R1</th> <th>R1内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就職支援セミナー</td> <td>6回</td> <td>34人</td> <td>5回</td> <td>66人</td> <td>6回</td> <td>43人</td> <td>自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど</td> </tr> <tr> <td>マザーズセミナー</td> <td>2回</td> <td>11人</td> <td>2回</td> <td>14人</td> <td>3回</td> <td>11人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 3 ちた地域若者サポートステーションと連携した就労個別相談 毎月第1金曜日 午後1時30分～午後3時30分 大府市就業支援センター内 ニート状態等にある若年者やその保護者からの就労に関する相談への対応を行いました。 相談件数 H29:7件 H30:9件 R1:9件 4 首都圏人材確保支援事業費補助金 東京23区から本市に移住して中小企業に就職した人等を対象に、国及び県と連携して補助制度を運用しました。 交付件数 R1:0件							H29	H30	R1	月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝祭日を除く。)	新規求職者	931人	570人	581人		就職者数※	455人	261人	281人	※ワークプラザおおぶを通して就職した人数	延べ利用者数	6,682人	6,159人	6,513人		実施回数・参加者数	H29		H30		R1		R1内容	就職支援セミナー	6回	34人	5回	66人	6回	43人	自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど	マザーズセミナー	2回	11人	2回	14人	3回	11人	
	H29	H30	R1	月～金曜日 午前9時～午後5時 (祝祭日を除く。)																																														
新規求職者	931人	570人	581人																																															
就職者数※	455人	261人	281人	※ワークプラザおおぶを通して就職した人数																																														
延べ利用者数	6,682人	6,159人	6,513人																																															
実施回数・参加者数	H29		H30		R1		R1内容																																											
就職支援セミナー	6回	34人	5回	66人	6回	43人	自己分析、会社分析、書類選考対策、面接対策、ビジネスマナーなど																																											
マザーズセミナー	2回	11人	2回	14人	3回	11人																																												
事業の評価	妥当性評価	国の職業紹介や職業相談事業と本市の生活に関するサービスを一体的に実施することは、求職者への就職支援につながることから、ワークプラザおおぶの運営は、市が実施すべき事業です。																																																
	有効性評価	就職支援セミナーについて、高齢者(60歳以上)を対象とした再就職に関する講座を初めて開催し、人材不足の中で求職活動が円滑に行えるように、セミナーの有効性の向上に努めました。																																																
	効率性評価	ワークプラザおおぶの求人情報検索端末の入替により、求職活動の利便性の向上を図りました。																																																
事業費	左の財源内訳																																																	
	7,735,729	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																													
		468,522	0	0	7,267,207																																													

主要事業No 130

主要事業No 130